

理工学書・専門書は…
Nikkan BookStore
日刊工業 本 検索
日刊工業新聞社出版局のホームページ
<http://pub.nikkan.co.jp/>

2020年(令和2年)
4月17日
金曜日

日刊工業新聞

購読申し込みは
フリーダイヤル
東京:0120-412346
大阪:0120-597117
名古屋:0120-462346
福岡:0120-817120
monoasu.jp

記事コピー・転載の問い合わせは
日刊工業新聞社著作権管理センター
TEL 03-5644-7101
<https://www.nikkan.co.jp>
日刊工業 検索

本社(TEL)03-5644-7000東京都中央区日本橋小網町14-1/大阪支社(TEL)06-6946-3321大阪市中央区北浜東2-16/名古屋支社(TEL)052-931-6151名古屋市中区東2-21-28/西部支社(TEL)092-271-5711福岡市博多区古門町1-1

事業資金—時間との戦い

事業の継続が課題であり使命。全国の中小企業経営者30人の声からは、そんな実情が読み取れる。時差出勤やテレワーク、マスクの着用や消毒・検温、会議・出張の自粛など、新型コロナウイルスの感染予防に努めながら操業を継続。また、コロナ収束後を見据え、研究開発や生産革新に取り組む姿もある。だが、受注・売り上げ減、部材調達難などの懸念は広がる。政府・自治体には、資金繰りや雇用への支援など思い切った対策の立案とスピード感のある実行が求められる。

【質問】

- ①直面している経営の課題は
- ②感染拡大対策として取り組んでいることは
- ③政府や自治体への要望は

新型コロナ 緊急事態宣言

中小経営者の声⑥

生産継続が使命

印南製作所社長・印南英一氏

①感染症拡大で日用品販売や通販は増加。包装・梱包(こんぼう)の省人化に対応できる機械へのニーズも増す見込み。工場を稼働し製造を継続することが課題であり使命だ。社会貢献のために生産継続を目指す。
②当社では工場間の往來の制限、集団作業の分散や換気・消毒など感染予防活動を実施している。子どもを持つ従業員に特別保護者休暇制度も設けた。
③行政には、資金繰り対策のため融資を受けるまでの諸手続きの迅速化や、消費喚起のために消費減税を期待する。

(東京都足立区)

コロナ後の全体像を

セラリカNODA社長・野田泰三氏

①新型コロナウイルス感染症の人口当たりの死者数は東アジアより欧米の方が多と言われる。明確な関連はないが欧米型の現代資本主義の頼りなさを浮き彫りにした印象だ。地球温暖化対策を含め、今後は安心・安全を重んじ自然と調和する「天然」の材料や製品に目を向けることになると思う。
②具体的には若手社員に製品開発で天然物を重視する、健康面でストレスをためないように訴えている。
③政府や自治体にはポストコロナ社会の全体像を想像し、日本の長所をどう生かすか考えてほしい。

(神奈川県愛川町)

国民に安心を

平山建設社長・平山秀樹氏

①不動産賃貸業では外出自粛による飲食業の窮状を受け、入居者から家賃減額交渉があり、オーナーとの利害調整に苦労している。
②建設現場では毎朝入場時に検温するなど、健康管理を徹底している。社内外の会議や打ち合わせなどにテレビ会議を導入するなどして感染拡大防止に努めている。
③既存の対策の延滞税のない納税猶予などはありがたいが、弥縫(びほう)策だけでなく、長期にわたって国民一人ひとりが安心できる政策を実施してほしい。

(千葉県成田市)

樹脂製マスクなど自作

伊福精密社長・伊福元彦氏

①先行き不透明の経営環境の中、運転資金の確保と従業員の健康・安全に主眼を置いている。最終的には、事業を継続する事が最大の課題になると覚悟している。
②自社の3Dプリンターを活用し、樹脂製のマスクやフェースガードを自作。自分たちでできる事をやり抜く決意だ。コロナ収束後を見据え、さらなる高効率生産体制を目指し、生産システムの再構築に取り組んでいる。
③医療関係者や、そのご家族の方々への、万全のフォローアップをお願いする。その方々のご尽力のおかげで、現在の我々の生活が成り立っている。

(神戸市西区)

支援申請の簡素化を

エヌジェイシー社長・山崎康智氏

①当社が開発、販売しているソフトウェアは設備投資の対象であり、顧客の慎重な姿勢から導入の延期が増えている。予定通り導入を進めたい場合でも、カスタマイズ品が多く打ち合わせが停滞している。
②借り入れや補助金の活用で当面の資金繰りの不安はない。むしろ収束後に回復した需要に素早く対応できるかに懸念があり、売りやすいパッケージ商品の開発に取り組んでいる。
③政治的意思決定に時間がかかるのは仕方ない。支援制度を活用するための申請手続きの簡素化やIT化でスピードを速めるべきだ。

(金沢市)

資金繰り対応万全に

渡辺製造所社長・渡辺利隆氏

①社員とその家族の安全が第一だ。新型コロナウイルスの感染を防ぐことに注力している。まずは感染者を出さないことが事業を継続していくために重要だと思っている。
②本社事務所玄関に非接触タイプの体温計を置き、社員はじめ来訪者の検温を実施中だ。体温計はこのため新たに購入した。消毒用アルコールなども置いている。検温結果をノートに記入しており、健康管理に取り組んでいる。
③これから先行きは見えにくくなるだろう。政府や自治体には今後、中小企業の資金繰りに万全な対応を進めてほしい。

(山形市)

外部接触の機会減らす

昭和製作所社長・舟久保利和氏

①政府は出勤者の7割削減を要請している。この状況で製造業が事業を継続するのは難しいが、できる限りの対策をしている。
②時差出勤や車通勤の許可、在宅勤務の許可、有休取得の推奨などに取り組んでいる。また時期をずらせる顧客対応や外部講師による研修などは延期し、接触の機会を減らしている。製造現場も持ち回りで在宅にし、通常ではなかなか時間の割けない教育や、仕事のマニュアル化など時間を有効に使えるよう工夫している。
③政府には自粛した事業者への補償を検討してほしい。

(東京都大田区)



製造現場継続へ作業にも力が入る(イメージ)

科学的な感染抑制を

ナイトライド・セミコンダクター社長・村本宜彦氏

①水俣条約による水銀使用禁止もあり、当社の紫外線(UV)一発光ダイオード(LED)への関心が高まっている。ただ新型コロナウイルスにより中国でOEM(相手先ブランド)生産する製品の納期が遅れて売り上げ計上がずれ込んだ。この影響で、2019年度は減収減益の見通しだ。
②当社は全社員が自家用車通勤で通常通りだが夜の外出は禁止にしている。
③感染症の治療法の専門家は多いが感染経路やメカニズムの専門家が不足している感がある。治療薬やワクチンも大事だが、政府には科学的な感染抑制を望みたい。

(徳島県鳴門市)

治療薬の準備 最優先に

フジコー社長・萩尾寿昭氏

①売上高の大半が鉄鋼関連の当社にとって鉄の減産は痛手。本年度上期は受注残をこなすためフル生産だが、年間では鉄鋼関連は前年度比3割程度の減収になるだろう。
②製鉄所構内で働く従業員のうち、5月は10%、6月は30%程度休業する。社内はマスク着用、テレワークを東京事務所でも実施し、他の事業所も可能な範囲で取り組む。役員給与も最大12%削減する。
③治療薬の準備を最優先でお願いしたい。今は有事なので休業補償など、できることは全て取り組んでもらいたい。さまざまな問題は事後処理でよい。

(北九州市戸畑区)

補助金より仕事確保

IDレーザー社長・梅沢亮一氏

①直近で言えば、中国を含んだサプライチェーン(供給網)の修復と品質管理が最大の課題だ。

従業員の命守る

朝日オフセット印刷社長・廣田稜氏

①印刷業であることから、商業の動きが止まって仕事の受注減少が経営課題だ。また、従業員

社員の健康と心に対応

辰巳工業社長・辰巳毅氏

①ポンプ用などの鋳物部品を手がけるが、製造の継続に伴う材料確保や資金面を課題と認

技術者の確保厳しい

魁半導体社長・田口貢士氏

①技術者の確保が厳しい。新型コロナ拡大で市場が動いていない現在を違う視点で見

在宅勤務は難しい

マルヨシマシンナリィ社長・波多野篤也氏

①主力としている自動車部品の2次加工では、一定程度の生産量

運賃高騰が経営圧迫

沖縄東京計装社長・杉亮一氏

①半導体関連の需要は旺盛で売上高急減などはないが、航空便の減便・運休で輸出入と国